



ソリューションの概要 | MAXON CINEMA 4D



3Dのパワーを最大限に引き出す

AMD FirePro™ プロフェッショナルグラフィックスカードとユニファイドドライバーは、AMDがCINEMA 4Dとの操作性を検証、最適化し、動作確認の認定を行っているため、CINEMA 4Dユーザーは3Dのパワーを最大限に引き出すために必要なパフォーマンスと信頼を手に入れることができます。



CINEMA 4D

業界：

メディア&エンターテインメント

アプリケーション：

MAXON CINEMA 4D

課題：

- ますます複雑化するシーンとエフェクト
- 驚きの効果を生み出すことを課す競争への圧力
- 複数のアプリケーションを組み合わせた理想的なワークフローの創造

ソリューション：

- AMD FirePro™ プロフェッショナルグラフィックスカードは、CINEMA 4Dに合わせて完全に最適化され、徹底的に検証され、公式に動作確認を受けています。そのため、CINEMA 4Dユーザーは3Dのパワーを最大限に引き出すために必要なパフォーマンスと信頼を手に入れられます。

お客様への価値の提案：

- CINEMA 4Dに合わせて最適化、検証済み
- 複雑化するモデルに難なく対処する
- 過去の限界を打破し、デザインに命を吹き込む
- AMD GCN GPUアーキテクチャーで演算性能をワンランク・アップ
- AMD Eyefinityマルチディスプレイ・テクノロジーを使ってワークフローを加速する

AMD FireProの強み：

- 3年間の限定的保証と長期の使用可能期間：コンシューマー向けグラフィックスと比較してAMD FirePro™ グラフィックスカードには長期のライフサイクルが想定されています。
- 最高レベルのカスタマーサポート：お客様は、AMDテクニカルチームに直接連絡できます。
- エネルギー効率：AMD FirePro™ グラフィックスカードは、高度な効率性を持つGPU設計を基盤としており、AMD PowerTuneテクノロジー、AMD ZeroCoreテクノロジーといった省電力テクノロジーを特徴としています。
- AMD Eyefinityテクノロジー - たった1枚のカードで、各出力につき最大4Kの解像度のディスプレイを3、4台、必要に応じて最大6台まで（DisplayPort 1.2を使用して4096 x 2160ピクセル）を駆動できます。¹

最適化され、動作認定を受けたパフォーマンス

AMD FirePro™ プロフェッショナルグラフィックスカードとユニファイドドライバーは、AMDが検証、最適化を行い、動作確認の認定を行っているため、CINEMA 4Dユーザーは最適化されたパフォーマンスと信頼を手に入れられます。最新世代のAMD FirePro™ グラフィックスカードの特徴は、新しい「GCN（グラフィックス・コア・ネクスト）」GPUアーキテクチャです。GCNは、わずか1枚のカードで、グラフィックス性能と演算性能をワンランク・アップさせます。AMD FirePro™ グラフィックスカードはCINEMA 4Dの新しいスカルプト機能、フィジックス機能、グローバル・イルミネーション機能の能力を最大限に引き出す理想的な選択肢です。

過去の限界を打破し、デザインに命を吹き込む

高解像度のテクスチャーと複雑なライティング技法を使ったシーンの作成は、システムにさらなる負荷をかけます。リアリズムを高めるにつれデータ量があつという間に増大するためです。前世代のグラフィックスカードには限界がありました。フレーム・バッファの容量が比較的小さく、大容量のテクスチャーをシステムとグラフィックス・メモリーの間で頻繁に移動させる必要があつたため、システム・パフォーマンスはすぐに落ちました。



AMD FirePro™ グラフィックスカードには大容量のグラフィックス・メモリー構成が付いており、多くの価格帯で提供されています。例えば、最新のAMD FirePro™ W5000は、同等の競合製品の2倍の2GB GDDR5メモリーを特徴としているほか²、100GB/秒以上のメモリー・バンド幅とPCI Express 3.0を搭載しています。つまり、最大サイズのテクスチャーであっても、ワークフローを減速させることなく高速でフレーム・バッファにロードできるということです。最後に重要な点を補足すると、AMD FirePro™ グラフィックスカードは、機能がさらに向上したCINEMA 4DのOpenGLシャドウ機能のために最適化されており、作成したシーンをより高速にプレビューできるようにします。



AMD Eyefinityマルチディスプレイ・テクノロジーを使ってワークフローを加速する

Adobe® After Effects、Adobe® Photoshopといった支援アプリを同時に動かすと、CINEMA 4Dのワークフローにおいてビジュアルを完全に制御し続けることがますます難しくなります。AMD FirePro™ グラフィックスカードはAMD Eyefinityマルチディスプレイ・テクノロジー¹を搭載しているため、3台以上のディスプレイを使用してワークフローの生産性を向上させることができます。例えば、3Dビューポイントを中央の画面で、そして、パレット、メニューのほかあらゆる支援アプリを2台の両サイドの画面で表示することが可能です。

重なり合うウィンドウとアプリの間の切り替えが少ないということは、マウス操作が少なく、マルチタスクをより高速に実行し、自分のテクスチャー・ライブラリにより簡単にアクセスできるということです。AMD Eyefinityは、解像度が最大4Kのモニターに対応しており、わずか1本のDisplayPort 1.2ケーブル配線で、お使いのシステムは超高解像度（UHD）ディスプレイでの制作ワークフローに対応できるようになります。



MAXON



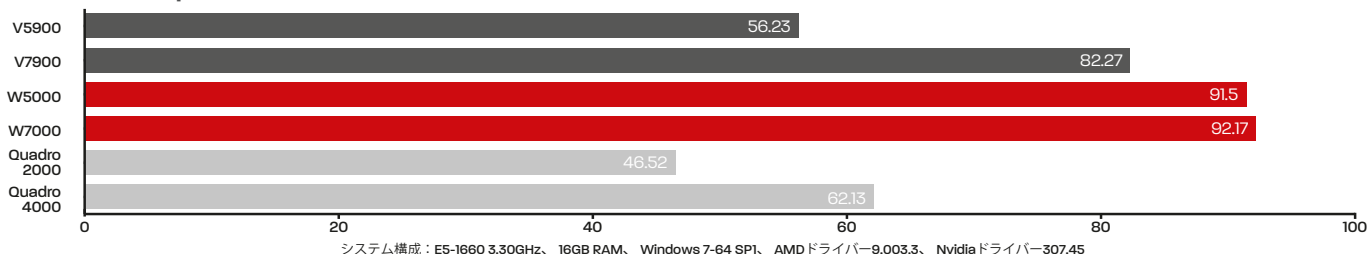
AMD FIREPRO & CINEMA 4D

複雑化するモデルに難なく対処する

可能な限り最高レベルの放送用CG、VFX、モーション・グラフィックスを作成するには、思い描く最終的なアニメーションに限りなく近いプレビューで作業する必要があります。これによって、モデルやアニメーションを効率的に作成し、望み通りのレンダリングを生み出せるのです。ワークステーション・クラスのグラフィックスは、このための高速フレーム・レートと高品質なプレビューをもたらし、高まるユーザー・ニーズにも後れを取っていません。最新世代のAMD FirePro™ グラフィックスカードは、こうしたワークフローに理想的な製品です。

新しいGeometry Boost機能は、前世代のグラフィックスカードに比べてクロックサイクル当たり2倍のジオメトリ・データを処理します。中でも、複雑化するメッシュでのパフォーマンスが倍増します。Geometry Boostは、オーガニックなモデリングによってより美しいモデルの作成を可能にする、新しいCINEMA 4D R14スカルプト・システムにぴったりな製品です。

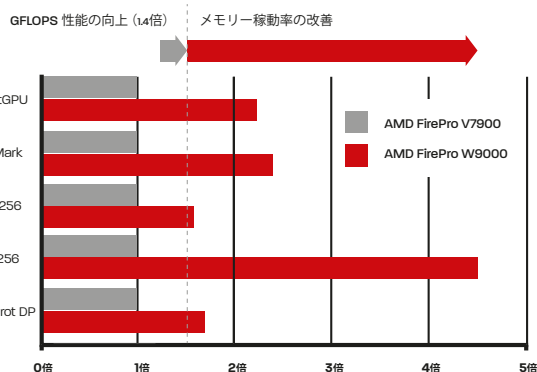
CINEBENCH 11.5 OpenGLテスト (FPS)



AMD GCN (グラフィックス・コア・ネクスト) GPUアーキテクチャーで演算性能をワンランク・アップ

エフェクト処理やビデオ・レンダリングといった演算集約的な非3Dタスクで発揮される、AMD FirePro™ グラフィックスカードの並外れたパフォーマンスを是非活用してください。AMD FirePro™ グラフィックスカードは、28nmプロセス技術を使用した最新鋭のGCN GPUアーキテクチャーをベースにしています。そのため、高度なビジュアル・エフェクトを処理できるだけの優れた演算性能があり、CINEMA 4D R14の新しいフィジックス・ツールに最適です。空気力、跳躍、裂け目といったエフェクトをかつてないほどリアルに見せることができます。

ソフト・シャドウの場合、メモリー稼働率が高まるだけでなく、GPUもシーンのリアリズムを高めるためにより複雑な計算を実行することが求められます。AMD FirePro W5000は、1.2 TFLOPS以上の単精度演算性能を実現し、スーパー・コンピューターの性能を1枚のグラフィックスカードに集約しています。



CINEMA 4Dに推奨されるカード

	AMD FirePro W5000	AMD FirePro W7000	AMD FirePro W8000
ジオメトリ性能	16億5000万トライアングル/秒	18億トライアングル/秒	18億5000万トライアングル/秒
テクスチャー・サポート	2 GB 103 GB/秒	4 GB 154 GB/秒	4 GB (ECC) 176 GB/秒
演算性能	1.27 TFLOPS	2.4 TFLOPS	3.23 TFLOPS
AMD Eyefinity テクノロジー	3 (6') 2x DP 1.2 + DVI-I	4 (6') 4x DP 1.2 Genlock	4 (6') 4x DP 1.2 Genlock
システム・インターフェース	PCIe 3.0、シングルスロット	PCIe 3.0、シングルスロット	PCIe 3.0、シングルスロット

詳しくは、www.fireprographics.com/maxonをご覧ください。

¹AMD Eyefinityテクノロジーは、有効化されたグラフィックスカード上で最大6台のDisplayPortモニターをサポートできます。サポートされるディスプレイ台数とタイプおよび解像度は、モデルおよびボード設計によって異なります。購入前に、メーカーに仕様を確認してください。2台以上のディスプレイまたはマルチディスプレイを1カ所の出力から有効化するには、DisplayPort™ 対応モニター、DisplayPort 1.2 MSTが有効化されたハブなどの追加ハードウェアが必要になる場合があります。最大2つのアクティブ・アダプターがサポートされます。詳しくは、www.amd.com/eyefinityfaqを参照してください。

²AMD FirePro™ W5000はDisplayPort 1.2をサポートしており、最大で4096x2160の解像度で描画することが可能です。1度に3台のディスプレイを起動することが可能で、2GB GDDR5メモリー、256ビット・メモリー・インターフェース、102.3 GB/秒メモリー・バンド幅をサポートしています。これに対して、Nvidia Quadro 2000は、DisplayPort 1.1をサポートしており、最大で2560x1600の解像度で描画することが可能です。1度に起動できるのはわずか2台のディスプレイで、1GB GDDR5メモリー、128ビット・メモリー・インターフェース、41.6GB/秒メモリー・バンド幅をサポートしています。Nvidia製品の詳細については、<http://www.nvidia.com/object/product-quadro-2000-us.html>を参照してください。FP-41

© 2013 Advanced Micro Devices, Inc. All rights reserved. AMD、AMD Arrowロゴ、FirePro、およびこれらの組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。Adobe、Adobeロゴ、Acrobat、Acrobat Capture、Adobe Premiere、After Effects、FrameMaker、InDesign、PageMaker、Photoshop、PostScript、Readerは、米国または他の地域にて登録されたAdobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。その他のすべての名称は参照のみを目的としたものであり、それぞれの所有者の商標である場合があります。詳しくは、www.amd.com/jp/fireproをご参照ください。
免責事項: MAXONは、特定のグラフィックスカードとの互換性に対して責任を負うものではありません。グラフィックス・チップセット、オペレーティング・システム、ドライバー改訂版の可能な組み合わせは膨大にあるため、すべてのシステム上でのオペレーションを保証することは不可能です。さらに、MAXON製品の技術仕様も変更される場合があります。特定システムとの互換性を検証するために、最新デモ版のCINEMA 4DまたはBodyPaint 3Dを使用してください。SG04/13

